

運転席の高さによる見え方の違い (車間距離)

トラックを運転する際は、**車間距離**を取ることを意識するように心掛けましょう！

- トラックは車高(運転席の位置)が高く、運転手の目線も高くなります。
- 目線が高くなると路面を見下ろす形となり、手前の路面がよく見えるようになることから、
- 前車との車間距離を長く感じるようになります。
- その結果、車間距離を詰めて走行しがちになります。
- トラックの事故類型でも「追突」が最も多く、トラック事故全体の48.3%を占めています。

見落とすな！ 『一時停止の標識』
確実な『一時停止』と左右の安全確認

気を付けないと・・・
落ちると！ すべると！ ぶつかるぞ！

「構内」事故の防止 (バック事故多発・・・後方の安全確認)

駐車場から市道に出た乗用車

路線バスと衝突 乗客2人軽傷

◇駐車場から出る時は、左右・周囲の安全確認！ 特に右折は注意しましょう◇

2018/2/1(木) 14:27

31日午前9時20分ごろ、千葉県の市道で、軽乗用車と路線バスが衝突する事故があった。この事故で、バスの優先席に座っていた高齢女性が頭を打ったほか、乗客の女性が唇を切りいずれも軽傷。軽乗用車を運転していた会社員の男性(62)にけがはなかった。警察によると、バスには乗客11人が乗っていた。軽乗用車は駐車場から市道に出たところバスと衝突したとみられる。同署で詳しい事故原因を調べている。

追い越し禁止の区間 追い越そうと反対車線へ

10台絡む事故 3人けが

冬道での追い越し・車線変更は事故に直結！ 危険な追い越し 生命の危険！
冬道は・・・見えない、滑る、曲がれない、止まらない

2018/2/1(木) 19:56

1日午前8時半すぎ、鹿児島県の国道で、軽乗用車が前の車を追い越そうと反対車線に出て走行した際、対向車や前にいた車と接触したり衝突するなどして車10台が絡む事故となりました。この事故で、軽乗用車は横転し、運転していた20代の会社員の男性が頭や足にけがをしたほか、他の車を運転していた男性と女性もけがをし、合わせて3人が病院に搬送されました。現場は片側1車線の追い越し禁止の区間。

バスの運転手 「右折で大きく回りすぎた」

バス会社では、交差点内での徐行運転を徹底するなど、安全運行について改めてドライバーに周知した

2018/2/1(木) 19:10

31日、広島県の交差点で、路線バス2台とバイク1台が衝突した事故で、回送中のバスの運転手が「右折の際、大きく回りすぎた」と話していることが分かりました。この事故は、31日午前7時半ごろ、交差点で、交差点を右折していた路線バスと、同じく右折していた回送中のバスが衝突し、さらに後続のバイクが追突して乗客など19人が重軽傷を負ったものです。回送中のバスの運転手は、今回の事故について「右折の際に大きく回りすぎた。並走するもう1つの右折車線を気にしすぎて前をちゃんと見ていなかった」と話しているということです。今回の事故を受け、バス会社では、交差点内での徐行運転を徹底するなど、安全運行について改めてドライバーに周知したとしています。

酒酔い運転容疑 信号待ちの車2台に衝突

◇違反だと・・・分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2018/2/1 10:57

県警は1日、道交法違反(酒酔い運転)容疑で、巡査部長の男性容疑者(30)を現行犯逮捕した。警察によると、信号待ちのトラックと乗用車に衝突する事故を起こしたが、けが人はなかった。容疑者は1月31日午後7時ごろに勤務を終えて帰宅。「自宅で日本酒などを飲み、買い物のため車に乗った」と話しており、呼気1リットル当たり0.9ミリグラムのアルコールを検出した。監察官は「大変遺憾。厳正に対処する」とコメントした。

どちらかがセンターラインはみ出しか・・・

大型トラックと軽乗用車が正面衝突 軽の男性意識不明の重体

◇デイ・ライトで知らせよう・・・自分の存在、はみ出し、正面衝突事故防止◇

2018/2/1(木) 12:04

1日午前8時ごろ、岐阜県の国道で、会社員の男性(34)が運転する軽乗用車と、対向車線を走っていた大型トラックが正面衝突しました。この事故で、軽乗用車の男性が病院に搬送されましたが、意識不明の重体です。警察は大型トラックと軽乗用車のどちらかがセンターラインをはみ出したとみて調べています。